

提供日 2014/09/29
タイトル デング熱の国内感染症例（県内2例目）の遺伝子検査結果について
担当 健康福祉部 医療健康局疾病対策課
連絡先 感染症対策班
TEL 054-221-2986



1 概要

本日、平成26年9月18日に公表した県内2例目のデング熱国内感染症例のウイルスについて、厚生労働省から検査結果の連絡がありました。

検査結果を受けた厚生労働省の見解は、「これまでに確認された代々木公園周辺等で感染したと考えられる患者から検出されたウイルスとは、遺伝子配列が異なり、本症例は、代々木公園等を推定感染地とする症例からは独立した、他の輸入症例を起点とする感染事例と考えられる。」とのことでした。

県の調査では、当該患者の感染場所の特定につながる蚊の刺咬歴は不明であり、感染場所の特定はできませんでした。

なお、本日までに、当該患者の住居及び勤務先付近でデング熱に感染した者は他に確認されていないことから、今後感染が拡大する可能性は低いと考えています。

2 感染者について

(1) 年代、性別等

20歳代 男性 熱海保健所管内在住

(2) 症状等

平成26年9月10日に勤務先で発熱、頭痛等の症状を呈し、11日～15日までの間、自宅にて療養、16日に熱海保健所管内の医療機関を受診、現在は回復している

3 県等の対応

- 県では、当該患者の行動歴等の調査を行いました。感染場所の特定はできませんでした。
- また、県ホームページを通じて、県民に、肌の露出を避けて蚊に刺されないよう呼びかける等の注意喚起を行いました。
- 当該患者は、9月10日に発症し、その当日と前日に熱海保健所管内の勤務先にて蚊に刺されていることから、患者勤務先及び市において、勤務先周辺の蚊の駆除を9月18日、19日に実施しました。
- 今回の事例以降、県内ではデング熱患者が他に確認されていないことから、今後感染が拡大する可能性は低いと考えています。

4 静岡県におけるこれまでのデング熱国内感染症例

症例番号	年代 性別	居住地	届出医療機関 所在地	発症日	推定感染場所	公表日
1	50歳代 男性	富士保健所管内	富士保健所管内	9月5日	代々木公園	9月8日
2	20歳代 男性	熱海保健所管内	熱海保健所管内	9月10日	不明	9月18日 (本症例)

5 県民の皆様へ

- 海外渡航歴のないデング熱の患者が多数発生していますが、その多くは東京都内での蚊による感染と推定され、これまで静岡県内で蚊に刺されたことによる感染は確認されていません。
- 現在のところワクチンはなく、忌避剤を使用することや蚊を駆除することに

加え、長袖・長ズボンを着用するなど、蚊に刺されないようにすることが大切です。特に、海外の流行地域（主に熱帯・亜熱帯地域）や、感染が確認されている場所等に行かれる際にはお気を付けください。

- 海外の流行地域や、感染が確認されている場所等で蚊に刺されて高熱等の症状が出た場合には、お早めに医療機関等を受診してください。